

データ駆動型ビジネスを加速！

ハイブリッドクラウドとコンテナ技術を活用したデータベース運用

Red Hat OpenShift と FUJITSU Software Enterprise Postgres

変化の激しいビジネス環境において、「データ活用」の重要度がさらに増してきています。エンタープライズ企業においては、オンプレミスにある自社データやクラウドで提供される各サービスを駆使し、スピードと拡張性を備えたビジネスに貢献するITシステムを実現しようとしています。そこで注目されるのが柔軟なシステムの基盤としてクラウド、要素技術としてコンテナ技術です。

本セミナーでは、ハイブリッドクラウド環境でコンテナ技術を活用するためのコンテナプラットフォームとしてRed Hat OpenShift、クラウド環境に最適なデータベースとしてEnterprise Postgresを取り上げ、ユースケースを交えて活用のポイントを解説いたします。今年9月に「OpenShift Operator認定」最上位であるレベル5を取得したオペレータのデモンストレーションをご紹介します。コンテナ型データベースの運用イメージをご覧ください。

* Enterprise Postgresは、2020年9月に商用データベースとしてアジア圏で初めてRed Hat OpenShift Container Platformの「OpenShift Operator認定」を受け、本年9月に最上位のレベル5を取得しています。

■ 開催概要

開催日時	2021年12月3日(金) 13:30～15:00 (90分)
開催場所	自席 (Webセミナー)
受講料	無料 (事前登録制)

<お申込>

下記のURLよりお申込みをお願い致します。

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/58538>



■ こんな方にお勧めです

- ・クラウドリフト・シフトを検討されている方
- ・ハイブリッドクラウドの利用を検討されている方
- ・コンテナ技術の活用に興味がある方
- ・データベースにPostgreSQLを検討されている方

■ プログラム

13時30分～ 13時35分	オープニング
13時35分～ 14時10分 (35分)	Red Hat OpenShift で実現するハイブリッドクラウドデータプラットフォーム このセッションでは、「オープンハイブリッドクラウド」を実現するコンテナアプリケーションプラットフォームである OpenShift が、データプラットフォームとしてどのようにご活用いただけるかについて、その実績やエコシステムの広がり観点からお伝えいたします。 [講師] レッドハット株式会社
14時10分～ 14時45分 (35分)	コンテナ技術で変わるデータベース運用 ～FUJITSU Software Enterprise Postgres～ データベースのコンテナ化による効果や運用などについて、Enterprise Postgres のユースケースをポイントに解説いたします。併せて、「OpenShift Operator 認定」レベル5取得のオペレータによるデモンストレーションで配備の自動化や自動スケールアウトをご紹介します。 [講師] 富士通株式会社
14時45分～ 15時00分	質疑応答 チャットにて質問を受け付けます

※内容は都合により変更になる可能性があります。予めご了承ください。

■ Webセミナーご参加について

本セミナーは、ライブセミナー配信システムZoomビデオウェビナーを利用して行います。ご視聴可能な環境など詳細情報につきましては、Zoom Video Communications Inc.のサイトをご参照願います。(<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>)

- 同業他社および個人の方のお申込みはお断りする場合がございます。
- 本セミナーは自席からインターネット経由で受講いただく形態となります。
- 本セミナーの回線使用料は、お客様のご負担となります。
- 受講にはInternet Explorer またはGoogle Chrome が必要となります。
- 本セミナーでは参加者のPC環境、インターネットの接続環境、接続状況などによって、接続できない、配信が中断される、音声聞き取りにくいなどの現象が発生する場合がありますことをあらかじめご了承ください。

■ お問い合わせ

富士通株式会社 ソフトウェアプロダクト事業本部 ソフトウェアビジネス推進部（ソフトウェアセミナー事務局）
E-mail : contact-mwsemi@cs.jp.fujitsu.com